

資 料 5  
令和 6 年 1 1 月 2 8 日  
東 久 留 米 市

# 東久留米市デジタル田園都市国家構想総合戦略 個別戦略（事業）関連資料

# 高齢者も安全・安心に自然に健康になれる市の魅力発信ツール「ウォーキングマップ等アプリ」

ウォーキングマップ等アプリを通して、高齢者のヘルスリテラシーの向上・デジタルデバイド解消・健康寿命の延伸を図る

## 背景・目的

東久留米市では、ウォーキングマップを作成しており、高齢者の利用が多く本市の65歳健康寿命の延伸につながっている。また、「スポーツ健康都市宣言」を行っており、運動を習慣化できる環境づくりとともに、市の重点目標「ひとにやさしいデジタル化」を推進していくため、自然に健康になれるウォーキングマップ等アプリを構築していく。

## 事業内容

### ◆自然に健康になれるウォーキングマップの開発

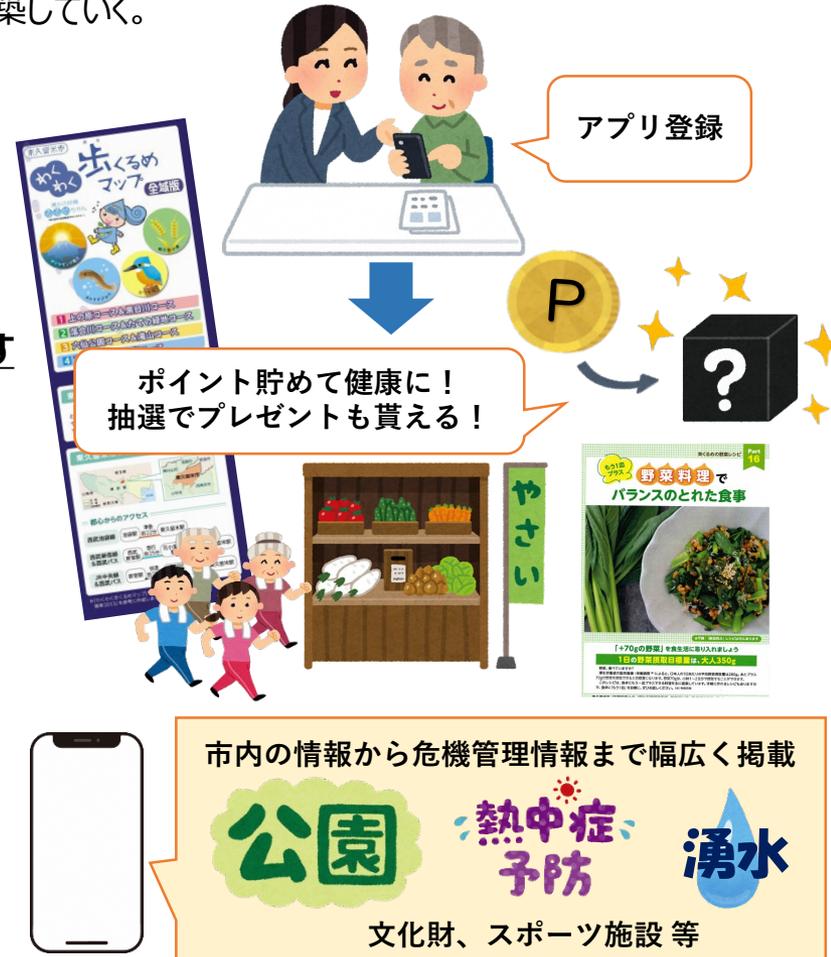
- ・マップには、ウォーキングコース・公園・観光名所・医療機関等を掲載
  - ・地場産野菜直売所の掲載と情報発信
  - ・市内栄養士考案の野菜レシピの公開 } →野菜摂取機会の促進
  - ・ウォーキングや健康に関する情報の配信 等
- 市で作成しているマップ情報を統合した魅力あるアプリを目指す

### ◆危機管理情報のデジタル化と安全・安心な環境づくり

- ・熱中症予防：クーリングシェルター等の情報の掲載
- ・防災マップ及びハザードマップの情報掲載

### ◆周知・活用の促進

- ・高齢者を中心としたスマホ教室の開催〈月2回程度〉
- ・ポイント制度活用したインセンティブの付与〈年2回〉  
（ウォーキングやイベント参加等でポイント獲得。  
抽選で市の特産品等のプレゼント。）
- ・二次元コードを活用し、市のイベント時や転入者へ周知
- ・市外の方へ、観光マップとしての周知



# 東久留米市GX推進方針（素案）の概要

## （第1章-2）策定の背景と目的

- ✓ IPCC第6次報告書では「人間活動が地球温暖化を引き起こしてきたことには疑う余地がない。」と報告。
- ✓ 2023年、世界の平均気温は統計開始(1891年)以降、最も高い値を記録。アメダス練馬においても観測開始以降最高の17.1℃を記録。
- ✓ カーボンニュートラルの取り組みが急務であり、化石エネルギーから再生可能エネルギーへ転換することが必要。
- ✓ 再生可能エネルギーの導入を軸足にカーボンニュートラル・災害レジリエンス・地域経済の好循環の三位一体の取り組みを推進。

## （第1章-4）現状と課題

- ✓ 将来人口推計は今後も減少傾向が続くと予想。
- ✓ 人口減少の弊害を低減する取り組みが必要。
- ✓ 市内7割の建築系公共施設が築30年以上を経過。大規模改修等による老朽化対応が必要。
- ✓ 本市役所の事務・事業にかかるエネルギー使用量が増加傾向。
- ✓ 災害レジリエンスの向上、地域経済の活性化も課題。

## （第2章-3,4）目標年次・位置づけ

- ✓ 目標年次：2050年（必要に応じバージョンアップを検討）「東久留米ゼロカーボンシティ宣言」の実現を目指す。
- ✓ GX推進戦略に即し、東久留米市長期総合計画をはじめ他の関係する計画と連携・整合を図り、各種取り組みを推進する際の方針を横断的に指針と位置づける。

## 脱炭素成長型経済構造移行推進戦略（GX推進戦略）

- ✓ 令和5(2023)年7月閣議決定
- ✓ 地方公共団体が取り組むべきものとして「公営企業を含む全ての事務及び事業について、地域脱炭素の基盤となる重点対策を率先して実施する。」と記載。

## （第2章-1）目指す姿と基本的な考え方

### あんしんして暮らせるまち

～エネルギーの地産地消を推進し、災害に強いまちづくり～

#### 0. 脱炭素社会の実現・地域循環共生圏（ローカルSDGs）

2050年ゼロカーボンシティの達成を目指す。

環境・社会・経済の各課題における同時解決を目指す。

#### 1. 地域エネルギー（エネルギーの地産地消）

地域エネルギーを市民に還元できる仕組みの確立を目指す。

#### 2. 災害レジリエンス

災害・減災対策を講じ、災害に強いまちを目指す。

#### 3. 地域経済循環・地域連携

地域の経済的支出が地域の中で消費される経済好循環を目指す。

民間投資の活用。地域内の多様な分野との協働を目指す。

#### 4. 公共施設マネジメント

公共施設の脱炭素化により利便性・生産性等の向上を目指す。

## （第3章-1）推進体制

- ✓ 経営戦略本部の下にGX推進事務局（事務局長：企画経営室長）を設置。専門分野の検討のため、分野別の検討員を置く。

# 近未来型市役所実現ビジョンを策定しました

## フロントヤード改革を契機に「新たな市役所」へ

### フロントヤード改革

市民と市の接点強化

+

庁内のデジタル環境の整備

ハード面の課題解決のための大規模改修

### 新たな市役所への変貌

窓口の集約化やオフィス環境の整備などの庁舎最適化



受付窓口は分かりやすく



落ち着いた相談



生産性の高い働きやすいオフィス



省エネ・創エネ

写真の出典: #シン・トセイ 都政の構造改革ポータルサイト(東京都)  
図の出典: 経済産業省・環境省作成資料(<https://www.env.go.jp/earth/meti%20moe%20.pdf>)

市民にも職員にも、そして環境にも優しい、**誰にでも「優しい」**近未来型市役所を目指します

# 竹林公園の再整備に向けた取り組み

福祉・教育・産業など分野横断的取組の素地を有する「竹林公園」を、こども達の放課後の居場所づくりやこども・子育て支援に寄与する様々な遊びや体験活動の場として整備

## 令和6年度までの取り組み

市内の小学生とその保護者とともに、竹林公園でのたけのこ掘り体験や竹細工講座などの遊びや体験を交えたワークショップを通じて、再整備に向けた検討を実施



ワークショップ  
で出た意見をも  
とに作成



## 竹林公園のイメージパース



令和7年度に実施予定の公園灯や四阿の整備に向け準備中

子供参加型の整備を通じて、地域資源を活かした自然・文化体験、多世代交流など  
公園整備の枠を超えた交流の場を創出

## 現状・課題

- 子育て世代の孤立化 ➡ 交流場所・居場所の需要
- 1ha以上の公園が3か所のみ ➡ 運動や様々な活動ができる場所が必要
- ライフスタイルや価値観の多様化 ➡ 公園整備にも子供・子育て世代の意見を取入れ

## 事業内容

### ◆公園ストックマネジメント

- ・子供・子育て世代が集える公園の整備（多世代、市民参加で検討）
- ・ボール遊び場整備（12の小中学校区に各1か所以上の整備を検討）

(第1段) 地域固有の自然溢れる既存公園を子供と一緒に再整備

### <竹林公園の子供参加型整備と活用>

#### ◆小学生が基本設計に参加

- ・子供の提案を実現（SNS用のライトアップ等）  
→地域資源としての魅力も向上（ロケ地等）

#### ◆地域固有の自然体験

- ・タケノコ掘り、間伐体験等

#### ◆伝統文化の体験を通じた多世代交流

- ・竹細工職人による講座等



竹林公園



竹細工講座

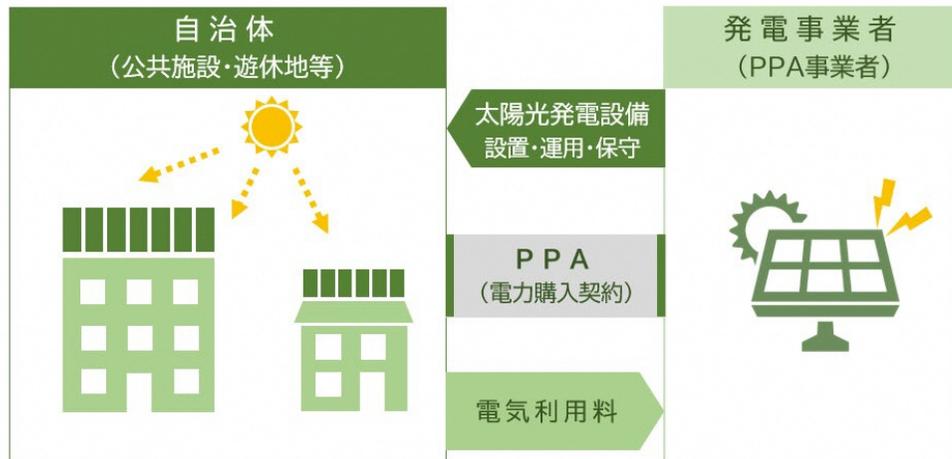


タケノコ掘り体験

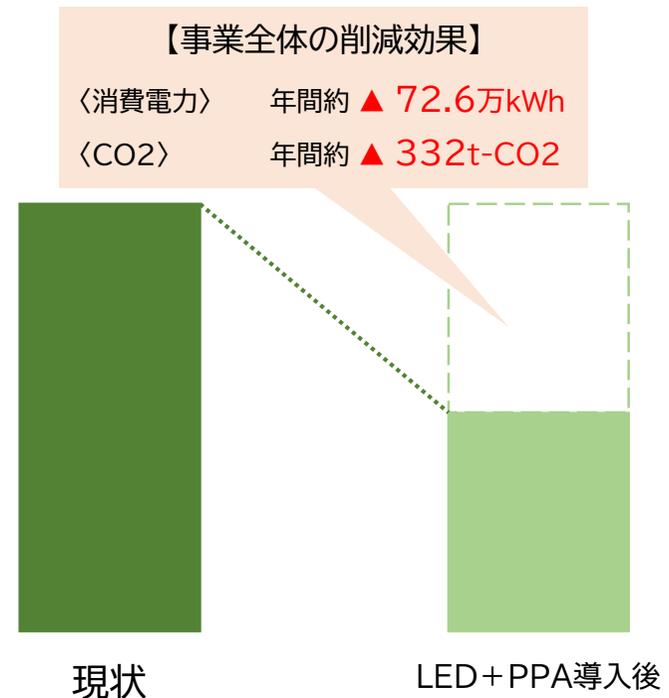
# スポーツセンターへのPPAモデル導入事業

- 環境省のモデル自治体として導入可能性調査を実施
- 全館照明LED化も併せて実施し、事業効果を高める
- 初期投資ゼロで地域に再生可能エネルギーを導入できる
- 維持管理を事業者が実施するため維持管理費用が発生しない
- 蓄電池との併用で災害時のBCP対策になる

## PPAモデルの概要



## 事業効果(最優秀提案者資料参考)



# 本庁舎非常用電源（VPP）整備

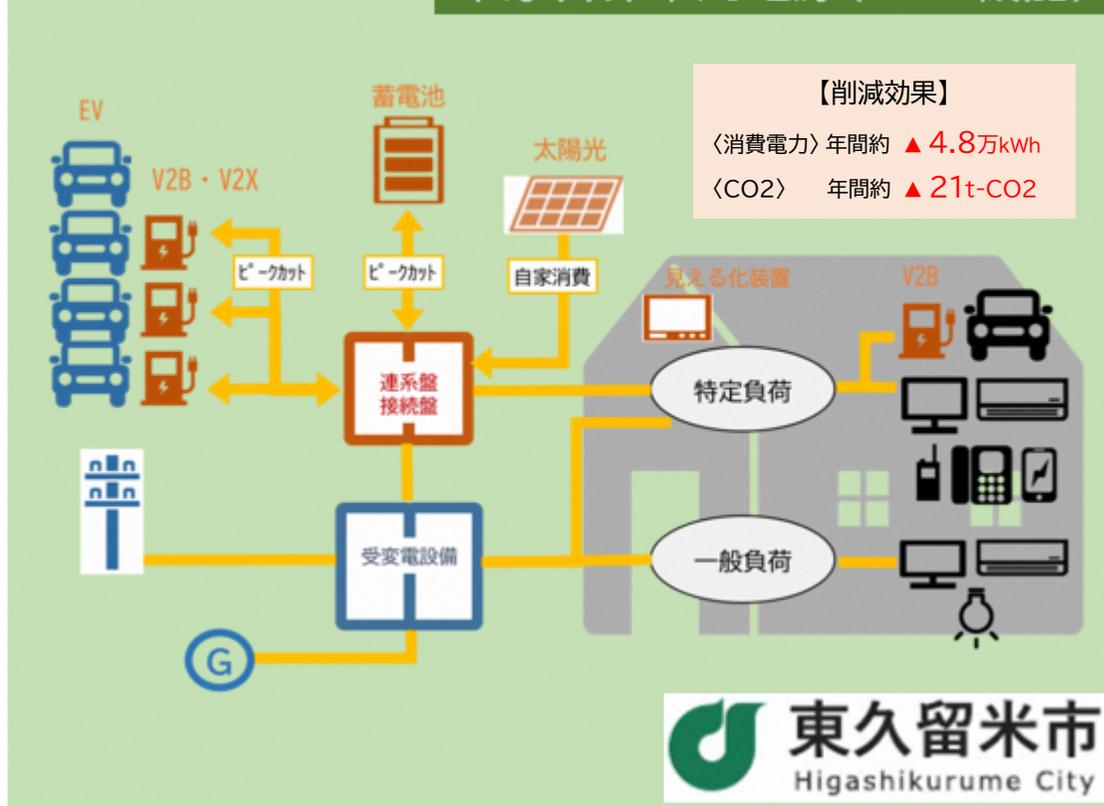
- 本市が現在取り組んでいるVPPによる本庁舎非常用電源整備
- 太陽光発電パネル、蓄電池、EV、既設の非常用発電機などから構成
- 外部からの電力供給が途絶えた際に、非常用電源として必要個所へ電力を供給
- 平常時には太陽光発電とともに、ピークカットなどのエネルギー管理を行う

## 市長車・議長車のEV化



- 令和5年度に市長車・議長車をEV化し、環境負荷を軽減
- VPP機能による電力供給
- 非常用電源としても利用可能

## 本庁舎非常用電源（VPP機能）



## 水素を燃料として走る F C ごみ収集車 1 台を東京都から無償で 借り受け、ごみ収集業務を行います



引用先：トヨタ自動車 FCごみ収集車（技術検討試作車）



### 環境に優しく、市内の脱炭素化に貢献

ごみ収集車1台の走行距離は1日あたり40km。車両から排出されるCO<sub>2</sub>を削減し、市内の脱炭素化に貢献します

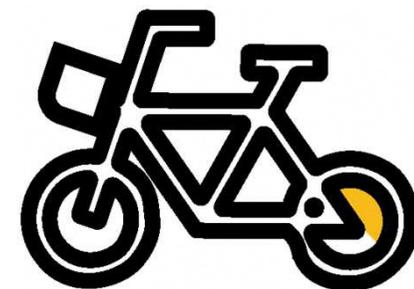
### 東久留米市清掃事業協同組合と連携し 導入効果を検証

組合を構成する市内4事業者が、概ね1社あたり4か月半の期間で順番にFCごみ収集車を使用し、車両性能等を体感

スケジュール：令和6年10月～令和8年2月を予定

2050年ゼロカーボンシティ実現に向け検証スタート

「HELLO CYCLING」を展開するOpen Street株式会社と連携し、  
8月よりシェアサイクルの実証実験を開始しました。



シェアサイクルならお出かけルートが自由自在



南沢湧水群



落合川いこいの水辺



スパジアム・ジャポン付近



竹林公園



## 誰でも使える新しい移動方法

スマホアプリに登録するだけで誰でも自由に電動自転車をレンタル可能

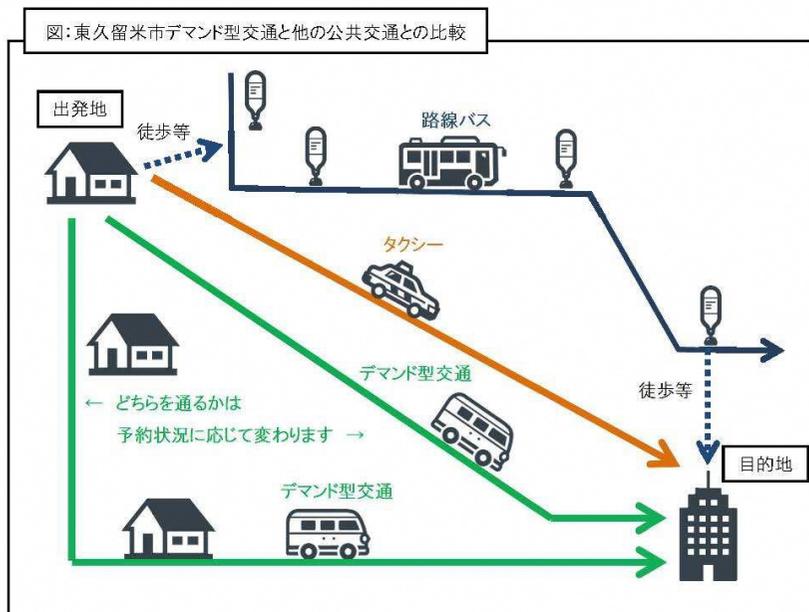
## 市役所や公園等、市内の14か所に ステーションを設置

市内のアクセス課題を解決し、地域経済の活性化や、周遊性の向上に。今後もさらなる利便性の向上を目指し、ステーション設置に向け関係機関と調整中

# デマンド型交通の本格運行に向けた運営方針の策定について

令和7年度からの本格運行への移行に向け、運行エリアや料金等13項目の本格運行に関する運営方針を策定しました

## 令和7年度からの本格運行に向けた 3つの新たな施策



## AIを活用した交通システムの導入

PCやスマートフォン等からの予約や電子決済にも対応可能なAIを活用した交通システムを導入

## 年齢要件の緩和

実験運行の際はこども連れの場合、0～3歳児までを対象とされていたが、小学校就学前の児童へ対象を拡大。また、高齢者について、運転免許証の返納を促す取り組みとして、自主返納した65歳以上の方も対象者として追加

## 共通乗降場の追加

現在の32か所から、新たに2か所を追加し34か所で開始

本格運行後も利用状況等の把握に努める等、利便性の向上に努めていきます

# 「東久留米市LINE公式アカウント」 9月2日スタート



## 1 市LINE公式アカウントと 友だちになることで

- ◆ 各種オンライン申請が簡単に
- ◆ ごみ出し情報や防災情報を簡単に確認可能
- ◆ 市からのお知らせは、欲しい情報のみ受け取れる

## 2 さらに小中学校、 学童保育所利用の保護者は

- ◆ 欠席連絡機能（小中学校・学童保育所）
- ◆ お知らせ確認機能（小中学校・学童保育所）
- ◆ 登降所通知の受け取り（学童保育所）

# 東久留米市電子請求システムの概要

## 1 システムによる取引の概要

地域社会全体のデジタル化に寄与する取組みとして、東久留米市は電子請求システムを導入します。これにより、事業者様は、「請求書」を市へデジタルで送付できるようになります。

更に、取引内容によっては、「見積書」「契約書」「発注書」「納品書」をデジタルで送付できるようになります。

## 2 システムによる取引の開始時期

令和6年3月1日より順次開始します。

## 3 事業者様へのお願い

- ① 原則全ての取引において、3月1日より「電子請求システム」で請求書の発行をお願いします。
- ② 取引の内容によっては、東久留米市より見積依頼を行いますので、その後「見積書～納品書～請求書」までの電子化をお願いします。  
(完了後一括払いの取引のみ)
- ③ 取引の内容によっては、東久留米市より発注書を発行しますので、その後「納品書～請求書」までの電子化をお願いします。  
(単価契約の取引のみ)
- ④ 取引の内容によっては、契約書の電子化を選択出来ます。

## 4 事業者側の費用について

東久留米市との取引におけるシステム利用は、件数に関わらず基本的に無料となります。  
※市との取引には使用しない拡張機能等の利用は有料となる場合があります。

市とシステム上で見積書・契約書・発注書・納品書・請求書を送受信することができます。



講演会・地場産野菜の収穫と料理教室を通して固定的性別役割分担の解消と男性の家事・育児参加の促進を図る

## 事業内容

## ◆男性の家事・育児参加促進のための講演会

- ・メディア等でも活躍する講師による講演会の実施 <年1回>
- ・男性の家事・育児参加の促進
- ・固定的性別役割分担意識の解消



## ◆地場産野菜の収穫と料理教室

- ・市内農家で地場産野菜の収穫体験と  
地場産野菜と市の特産品（柳久保小麦）を使った  
料理教室の実施 <R5：年1回、R6,7:年2回>
- ・父親と子供と一緒に参加
- ・実際に参加できなかった方や、体験後復習したい方向けに  
デモンストレーション動画も公開 <R6,7>
- ・ご家庭で地場産野菜や果物を作った料理が作れるようレシピ集を作成 <R7>



講演会、料理教室は  
保育付き  
母親にリフレッシュ時間を  
提供



## ◆男性の家事・育児参加促進冊子の作成（令和6年度）

- ・男性の育児休業取得や家事・育児シェアに関する情報を分かりやすく記載
- ・男性の家事・育児参加の促進、固定的性別役割分担意識の解消
- ・市内公共施設等で配布するほか、市HPにも掲載

野菜の収穫後は、  
実践的な  
家事スキルを習得



父子の絆を  
深める

## 「～お父さんの家事・育児参加促進へ～地場産野菜の収穫と料理教室」が開催されました

ページ番号 1025414

更新日 令和6年11月20日



11月3日に、お父さんと小学生を対象に、都の補助金を活用した男性の家事・育児参加促進のための事業として、「～お父さんの家事・育児参加促進へ～地場産野菜の収穫と料理教室」が開催されました。

詳しくは男女平等推進センター（電話042-472-0061）へ。

### 当日の様子

イベントには、9組の親子が参加しました。

前半では、やさいのおうち東久留米（東久留米市滝山7-17-1）にて、農園主の榎本義樹さんにご指導いただき、サツマイモの収穫体験をしました。参加した小学生からは「宝探してみたいだった」「実際に素手で土を触って掘れておもしろかった」などの感想をいただきました。



後半では、料理研究家の石原洋子先生にご指導いただき、とれたてのサツマイモを使って、料理（豚汁、かぶのツナマヨサラダ、さつまいもごはん）を作りました。

参加した小学生からは「お母さんと作るのと感覚が少し違うから、またお父さんと料理を作りたい」「調味料などいろいろな工夫をしておもしろかった」、お父さんからは「自分で収穫したものを料理し食べることができて良かった」「料理する時間がこんなにかかってしまうのかと、作る大変さが実感できて良かった」「久しぶりに料理をし、大変でしたが子どもと共においしい料理が作れ、充実した時間を過ごした」などの感想をいただきました。



#### このページに関するお問い合わせ

企画経営室 秘書広報課 広報係

〒203-8555 東京都東久留米市本町3-3-1

電話：042-470-7708 ファクス：042-470-7804

[お問い合わせは専用フォームをご利用ください。](#)

# UPGRADE with TOKYO 第4 2回ピッチイベントに参加しました

## UPGRADE with TOKYOとは…

東京都とスタートアップの協働によって行政課題の解決を目指すピッチイベント。  
行政が提示したテーマに対し、解決案を提案するスタートアップを、ピッチイベントでマッチング。  
東京都が主体となってマッチングに向けた調整、行政・東京都・スタートアップとの協定締結を行う。  
協定締結から1年間のイニシャル・ランニングコストは東京都が支出する。



出典：<https://upgrade-tokyo.metro.tokyo.lg.jp/>

## 募集テーマ 『デジタルを活用した「伝わる市政・市民の気軽な意見発信」の実現』

### 東久留米市の現状と課題

- 市民アンケート調査の回答率が30%台
- パブリックコメント募集は10件程度のものが多く、内容外のご意見も多く見受けられる
- 市政に興味・関心を持っている方が限られる
- サイレントマジョリティの声の可視化が困難



スタートアップとの協働によって解決！

### 目指すすがた

- 市の取組や方向性をわかりやすく伝え、理解していただいた上で意見収集
- 幅広い方々が時間・場所を問わず、気軽に市政に参加できる
- 世代、市内外在住などターゲットを選定して情報発信・意見収集
- 収集した意見を速やかに集計・分析して提供

ピッチイベント優勝者との協働に向けて、調整を進めてまいります。

# 「わが街NAVI」を設置します



設置イメージ

株式会社サイネックスとの官民協働により、地域情報等を発信するデジタル案内板「わが街NAVI」を、イオンモール東久留米店に設置します。

- ◆ 静止画・動画を配信可能
- ◆ 配信したい情報は自治体側で自由に設定
- ◆ オンラインにより配信したい情報をリアルタイムで配信
- ◆ 官民協働による運用により、自治体負担は0円

## スケジュール

年内の運用開始に向け調整中



# 寄附を募集する東京都東久留米市の取り組み

## 未来志向で持続可能なまちをつくる事業

- 安全・安心対策の充実
- 減災レジリエンスの強化
- 省エネルギー化・再生可能エネルギーの推進
- 新たな価値の創出
- 未来志向の住環境整備

## 人にやさしく快適に暮らせるまちをつくる事業

- 切れ目ない支援の充実
- 幼児教育・保育サービスの拡充
- こどもの人権尊重と確かな学力の向上
- こども・若者の支援
- ジェンダー平等とエンパワーメントの実現
- 暮らしを支えるデジタル化の推進

## 誰もが自分らしくいられる にぎわいあふれるまちをつくる事業

- 誰もが健康で安心・安定した生活への支援
- 多様なツールを活用した情報発信、市民参加
- 生涯を通じてスポーツに触れ合い、どこでも学べる機会の創出
- 地域の活性化・新たな産業創出の推進

- 東京都で唯一「平成の名水百選（環境省）」に選ばれた「落合川」があります！
- 市の魅力は動画「東京別世界 東久留米」（90秒）をご覧ください！  
( [https://www.youtube.com/watch?v=80\\_Xi3JIVeo](https://www.youtube.com/watch?v=80_Xi3JIVeo) )

皆さまの力で東久留米の未来を  
共に創りませんか？



富田竜馬 市長



◀ 具体的な事業については、  
「東久留米市デジタル田園都市国家構想総合戦略」  
をご確認ください。

[ お問い合わせ先 ]  
東久留米市 企画経営室 企画調整課  
〒203-8555 東京都東久留米市本町3-3-1  
Tel : 042-470-7702  
Mail : kikakuchosei@city.higashikurume.lg.jp



市公式HP